

経済学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
221	経済学演習 (南部宣行)	秋学期 (週2回)	3年以上：4単位	南部 宣行 政政・経演・国演

副題
Subtitle 近代イギリス社会経済史

授業概要
Course Description 18世紀中葉以降におけるイギリスの経済ならびに社会に関する諸問題を検討する。履修者各自のテーマは、産業革命期、およびそれ以降、第1次大戦に至る時期に関するものであることが最も望ましい。しかし、現代とのかかわりにも強く関心をもっており、上述の主要テーマの範囲内であるならば、それ以降の時期、あるいは現代の諸問題、例えば、「イギリス病」、EU加盟、失業等の諸問題であっても構わない。これらのテーマの選択は各自の自由に任されている。各自の報告を重視しているので、すでにテーマが定められており、明確な問題意識をもっている履修生を望んでいる。

授業の到達目標
Objectives 演習論文の作成(各自)。

授業計画
Course Schedule 第1回 - 第2回：論文作成指導 - 基本的構成、様式、体裁、具体例等 -
第3回 - 第4回：履修生の課題に参考となるような一般的な文献の紹介
第5回 - 第13回：履修生の課題に関連する文献の講読
第14回 - 第15回：論文作成進捗報告書に基づく、履修生に対する個別面接
第16回 - 第17回：履修生の課題に参考となるような文献の紹介
第18回 - 第24回：履修生各自の個別課題に関連する文献の講読
第25回 - 第28回：履修生各自による研究経過報告
第29回 - 第30回：論文作成進捗報告書に基づく、履修生に対する個別面接

教科書
Textbook(s) とくにはない。

参考文献
Reference Book(s) 履修生各自のテーマに沿った関連文献を紹介。

評価方法 Evaluation	割合(%) Percent(%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	80 %	
平常点評価 Class Participation	20 %	
その他 Other	%	

備考
Note 関連科目：「西洋経済史」、「経済史入門」等の講義をすでにあるいは併行して履修していることが望ましい。
その他：サブ・ゼミや合宿等、正規授業時間以外の活動にも、可能な限り応ずる用意があるので、積極的な履修者を求めている。

関連URL
URLs for References